MIRAI ミライ

保管用

フリーホルソー®

FH-200N

取扱説明書

安全上のご注意
1·2ページ

仕様·切削対象材·
各部の名称·別売品
3ページ

使用方法
4・5ページ

板刃の交換と掃除
6・7ページ

パイアップ治具の使用方法
7ページ

防塵クッションの交換
8ページ

お手入れ・保管
9ページ

●お買い上げありがとうございました。
●ご使用になる前に、この取扱説明書を
すべてよくお読みのうえ正しくご使用下さい。

この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管して下さい。

MIRAI 未来工業株式会社

——安全上のご注意——

●ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用下さい。

●注意事項は「⚠警告」・「⚠注意」に区分しています。

⚠警告	誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意です。
⚠注意	誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される内容のご注意です。

なお「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。 いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守って下さい。

●この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に、必ず保管して下さい。

⚠警告

●高所での作業は必ず安定した足場を確保し、落下防止対策を行ってから作業して下さい。

●作業時は防じんメガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

●切削時は軍手など、巻き込まれる恐れがあるものを着用しないで下さい。

●仕様に記載の切削対象材、切削径、適用回転数の範囲で使用して下さい。

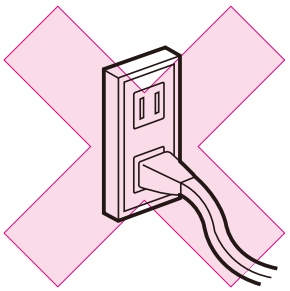
●電動ドリルは電動ドリルの取扱説明書の指示に従い正しく使用し、フリーホルソーは、電動ドリルへ正しく確実に取付けて下さい。

●切削毎に板刃や主軸等に破損やゆるみ、ガタツキがないことを、カバーにヒビ割れ等がないことを必ず確かめて下さい。

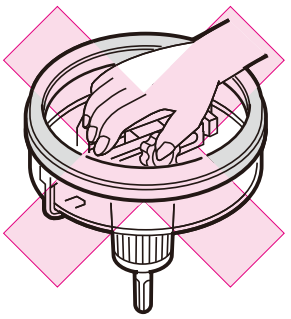
●切削中に異常音、異常振動等が生じた時は、直ちに作業を中止して下さい。

⚠警告

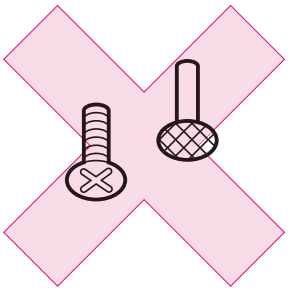
●フリーホルソーの取り付け、取り外し時及び、切削径調整、板刃の交換、掃除を行う時は、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、電動ドリルから取り外して行なって下さい。



●回転中の板刃には、絶対に手や身体を触れないで下さい。



●切削箇所に釘、ネジ等がないことを確認し、作業して下さい。



⚠注意

●切削時は電動ドリルを確実に保持して下さい。

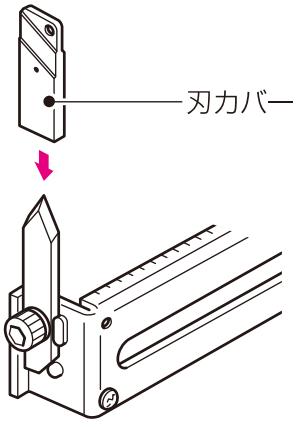
●急な切削はしないで下さい。

●替刃は指定のものを使用して下さい。

●正回転(時計回り)で使用して下さい。
※仕様に記載の電動ドリルを使用して下さい。
※逆回転では切削できません。又、振動ドリルには使用できません。

●乱暴に扱ったり、落したりしないで下さい。

●使用後は必ず板刃に刃カバーをはめ、本体をケースに入れて保管して下さい。



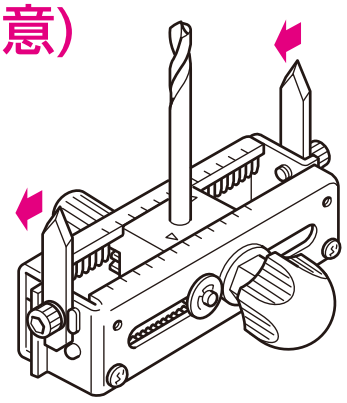
●板刃の交換、径調節時は保護手袋を着用して下さい。

●回転させたまま放置しないで下さい。

●使用直後の板刃やセンターシャフトは高温になっている場合がありますので、触れないで下さい。

●フレーム及び板刃のボルトは締めすぎないよう、確実に固定して下さい。

(ご注意)



●板刃は必ず図の向き(同一方向)に取り付けて下さい。(板刃には方向性があります。)

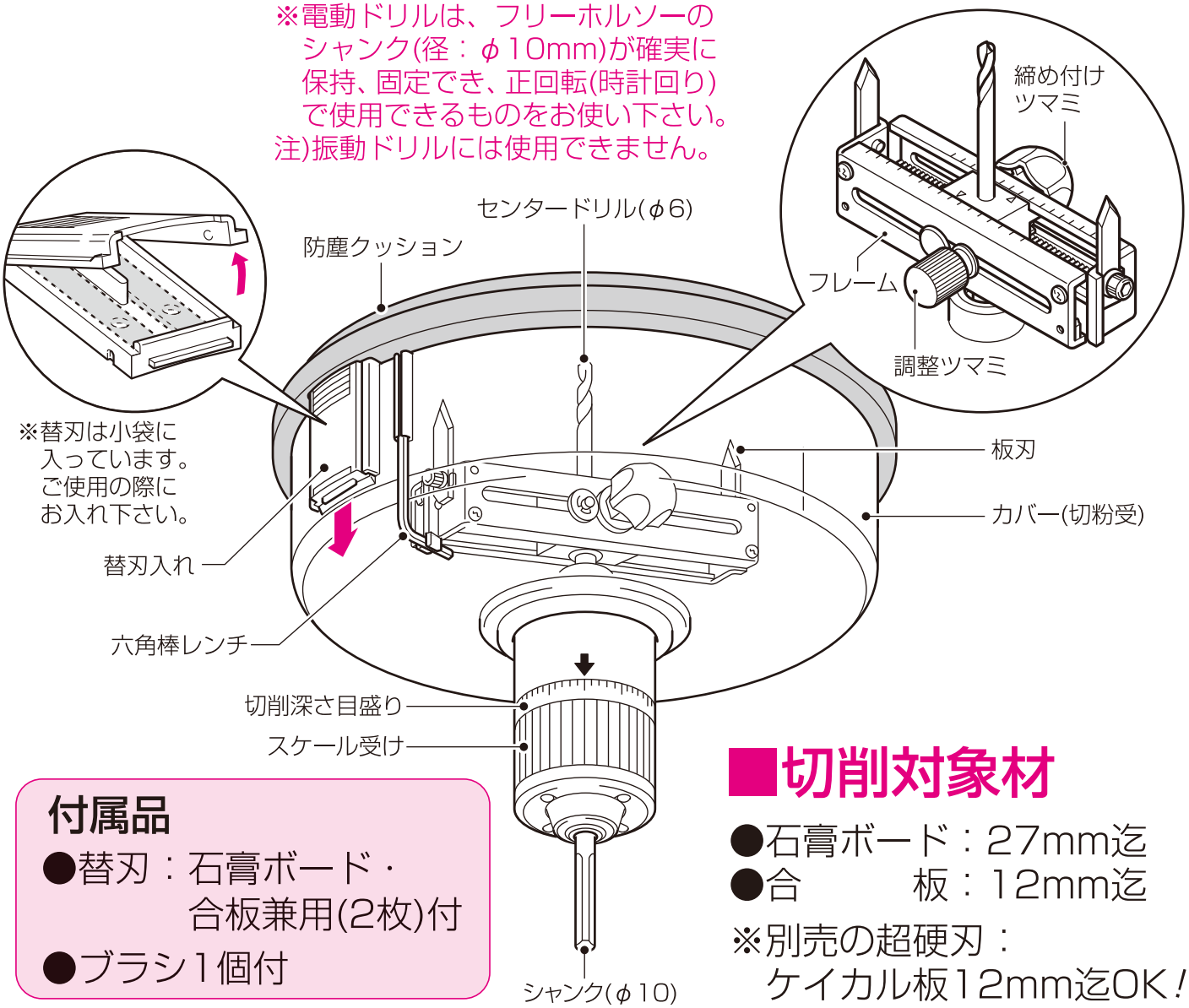
●修理はお買い求めの販売店に依頼して下さい。

仕様・切削対象材・各部の名称

■仕様

●切削径：φ50～φ200mm　●シャンク径：φ10mm
●電動ドリル適用回転数：250～1,100R.P.M

※電動ドリルは、フリーホルソーのシャンク(径：φ10mm)が確実に保持、固定でき、正回転(時計回り)で使用できるものをお使い下さい。
注)振動ドリルには使用できません。



付属品

●替刃：石膏ボード・合板兼用(2枚)付
●ブラシ1個付

■切削対象材

●石膏ボード：27mm迄
●合　　板：12mm迄

※別売の超硬刃：ケイカル板12mm迄OK！

別売品

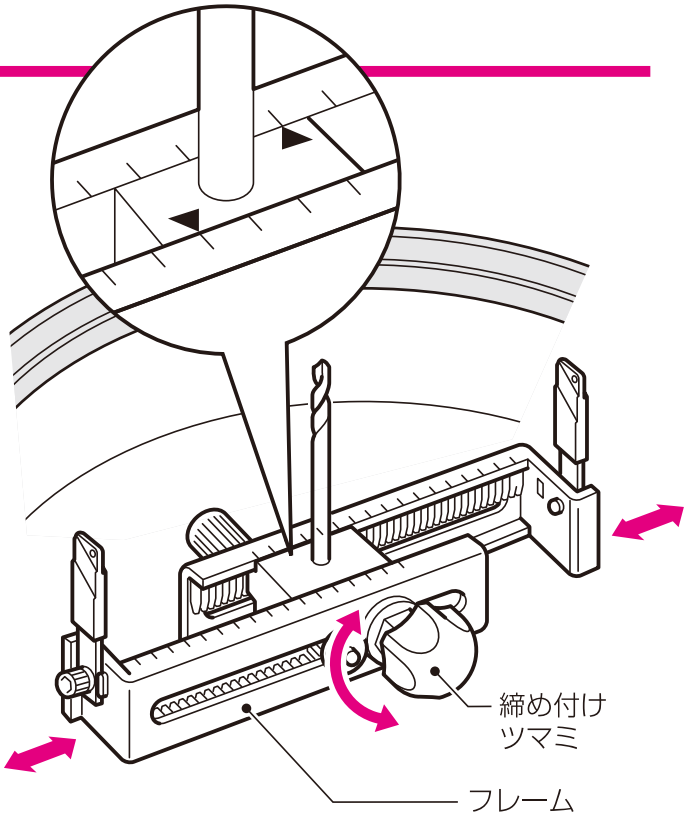
●板刃：石膏ボード用(4枚入)	FH-1H
●板刃：石膏ボード・合板兼用(4枚入)	FH-1HN
●超硬刃：石膏ボード･合板･ケイカル板用(1組入/A･B各1枚)	FH-1KH
●センタードリル(1本入)	FH-6D
●防塵クッション(1個入)	FH-7KN
●防塵クッション(スポンジタイプ)(1個入)	FH-12K
●パイアップ治具(1組入)	FH-UP
●六角アダプタービット(1個入)	FH-6AD

※FH-1Hの切削穴径はフリーホルソー標準装備刃より約2～3mm小さくなります。

使用方法

1.切削穴径を設定する

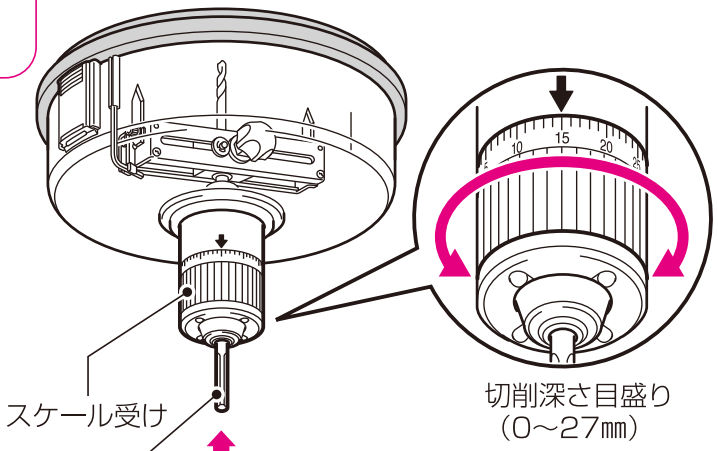
①締め付けツマミをゆるめます。
※締め付けツマミが固くてゆるまない場は、スパナ等(呼び14)を使用して下さい。
②調整ツマミでフレームの目盛りを穴径に合わせます。
③締め付けツマミを締め、フレームを確実に固定します。



- ●締め付けツマミは、緩みがないよう堅牢に固定して下さい。
- ●板刃・センタードリルには充分ご注意下さい。
  （保護手袋を着用し、板刃には必ず刃カバーを取付けて下さい。）
- ●目盛りは目安です。スケール等でご確認下さい。

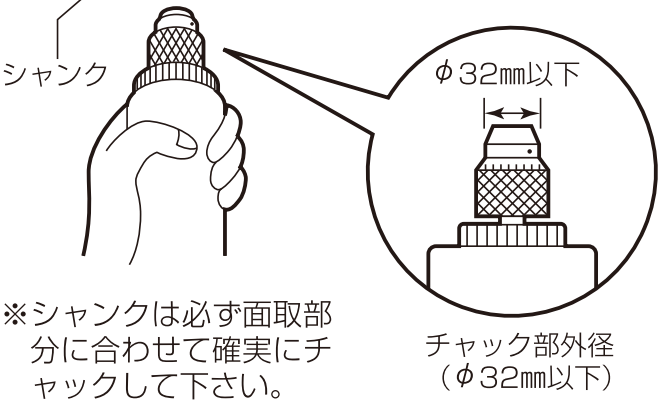
2.切削深さ目盛りを設定する

●壁厚(切削部材厚)に合わせ、スケール受けをまわし、切削深さ目盛りを矢印の位置にセットします。



3.電動ドリルへ取付ける

●フリーホルソーのシャンクを電動ドリルチャック部の奥まで差し込み、確実に締め付けます。



※シャンクは必ず面取部分に合わせて確実にチャックして下さい。

- ●電動ドリルはチャック部外径が、φ32mm以下のものをご使用下さい。
- ●電動ドリルへの取り付けは必ずコンセントを抜いて行って下さい。
- ●電動ドリルは電動ドリルの取扱説明書の指示に従い、正しくご使用下さい。

4.穴あけ

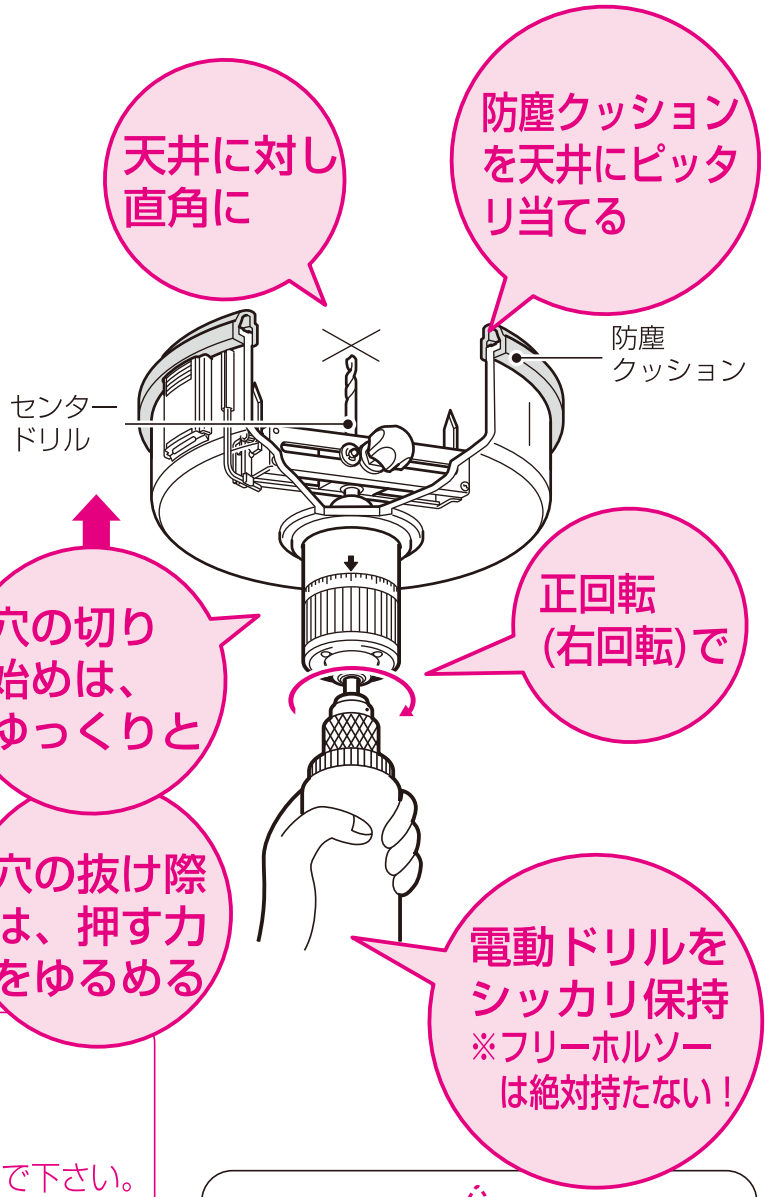
①切削穴の中心にセンタードリルで先穴をあける。

クロス貼りされた天井を施工する場合、クロスがしっかり接着されていない所やクロスの種類によっては、破れる恐れがあります。確認の上、作業を行って下さい。

②フリーホルソーの防塵クッションを切削材にピッタリ当てる。

③電動ドリルをシッカリ保持し、スイッチを入れます。

④防塵クッションを壁面に押し当てたまま、電動ドリルを適度な力でゆっくり押し付けながら、切削材を切り抜きます。



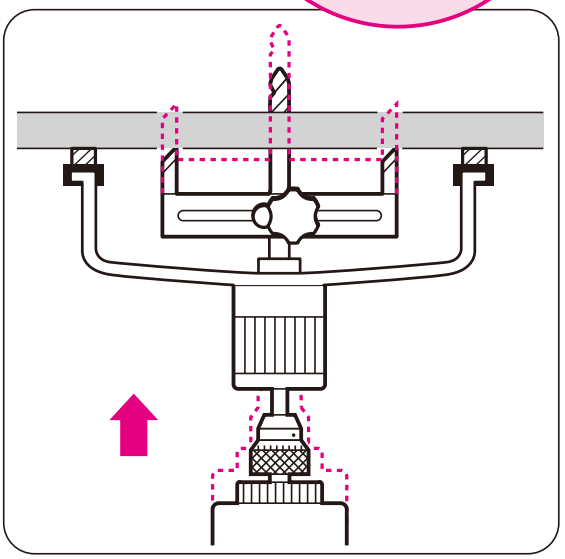
●穴あけは、センタードリルが下穴にしっかり入ってから切り込み始めて下さい。
●切削中は、切削深さ目盛りを動かさないで下さい。
●強く押し付けての切削はおやめ下さい。刃折れ等の原因になります。
（特に切り初めは、板刃を切削材に対して垂直にゆっくりと当てるよう、ご注意下さい。）

5.スイッチを切る

①切り抜きが完了したら、電動ドリルのスイッチを切ります。

②回転が完全に止まってからフリーホルソーを離し、切りカス（切り粉）を取り除きます。

切りカス（切り粉）は穴あけ毎に取り除いて下さい。（切れ味が悪くなります。）

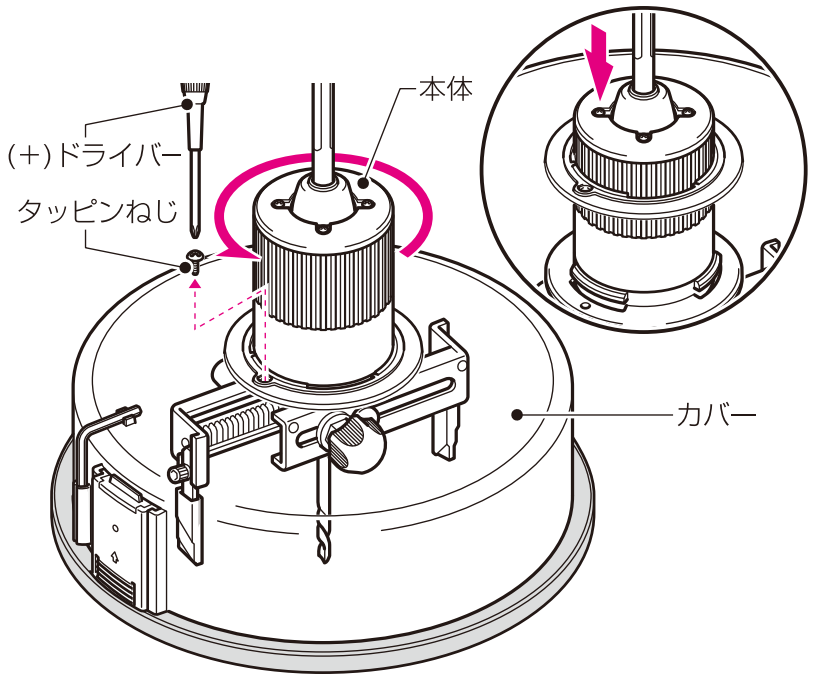


電動ドリルを軽く押しながら切り抜く。

板刃の交換と掃除

1.カバーを外す。

①板刃に刃カバーを取り付け、締め付けツマミを締め、フレームを固定します。
②カバー下側よりタッピンねじを(+)ドライバーで外し、カバーを保持しながら本体を止まる位置まで左に回し溝から外します。
③本体をカバーの開口側(防塵クション側)へスライドさせカバーを外します。
- 本体とカバーの組み立ては、外した時の逆の手順で組み立てて下さい。

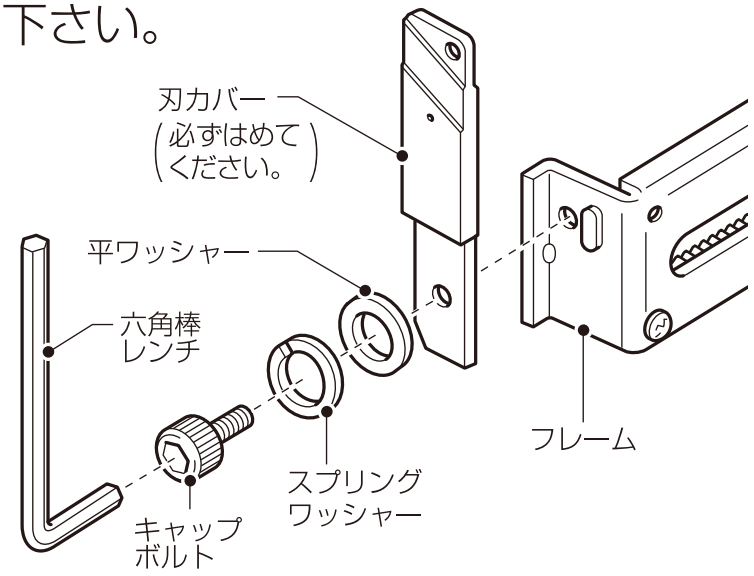


●タッピンねじは締め過ぎないで下さい。樹脂が破損し、固定できなくなる恐れがあります。

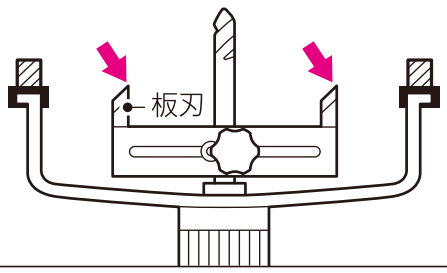
●板刃の取扱いには充分ご注意下さい。

2.板刃の交換

①付属の六角棒レンチでキャップボルトを外します。
②板刃を交換します。
③キャップボルトを締め、板刃を固定します。

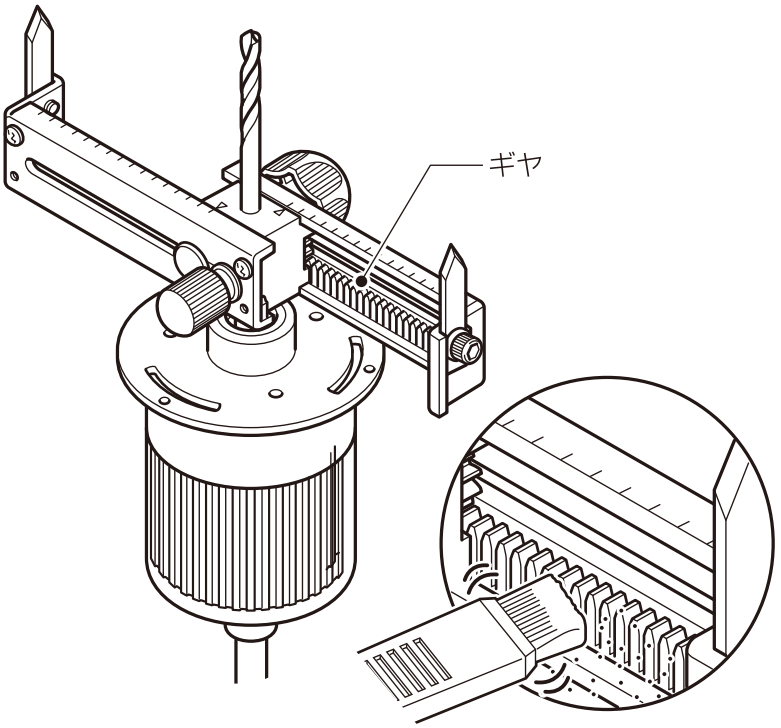


板刃は必ず図の向き(同一方向)に取り付けて下さい。
(板刃には方向性があります。)



●キャップボルト・締め付けツマミは、緩みがないよう堅牢に固定して下さい。
(締め過ぎにご注意下さい。)
●板刃の交換は片側ずつ行って下さい。
●板刃には必ず刃カバーをはめてから交換して下さい。

3.カバー・フレームの掃除

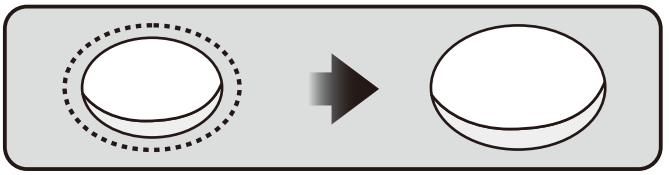


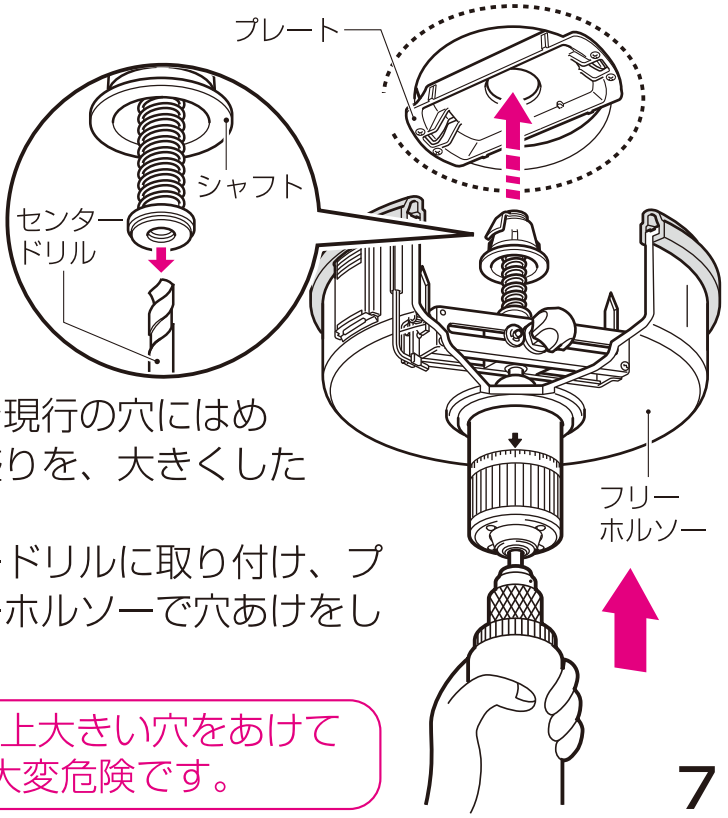
- カバー・フレーム内側やギヤの切粉を付属ブラシで取り除いて下さい。

- 金属製のワイヤーブラシは使用しないで下さい。ギヤを破損する恐れがあります。
- 本体をこれ以上分解しないで下さい。分解の必要がある場合はお問い合わせ下さい。

パイアップ治具の使用方法〈別売品〉

●別売品パイアップ治具(FH-UP)をご使用になれば、一度穴をあけたダウンライトの穴径が更に大きくできます。

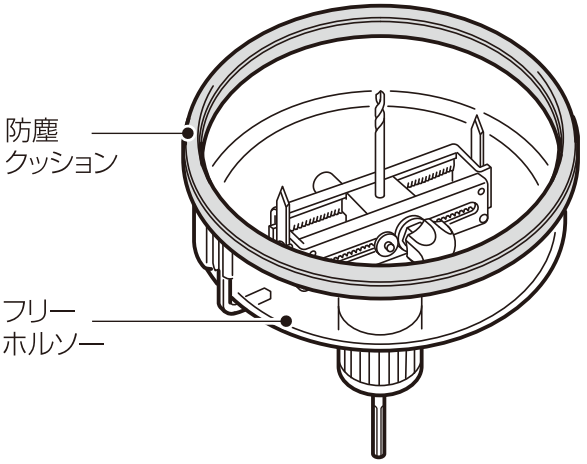




①取り付け穴の径に合わせたプレートを現行の穴にはめ込み、フリーホルソーのフレーム目盛りを、大きくしたい穴径寸法に合わせます。
②シャフトをフリーホルソーのセンタードリルに取り付け、プレートの穴にはめ込んでから、フリーホルソーで穴あけをします。

●現行の穴サイズより、必ず25mm以上大きい穴をあけて下さい。※プレートに刃が当たり、大変危険です。

防塵クッションの交換



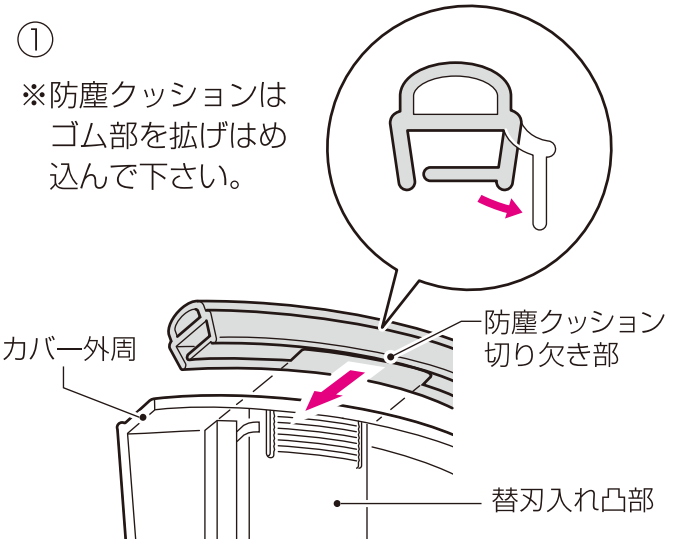
①防塵クッションの切り欠き部をフリーホルソーのカバー外周の替刃入れ凸部に合わせ、はめ込みます。

②防塵クッションの切り欠き部がズレないよう保持しながら、フリーホルソーのカバー全周に装着します。

●防塵クッションは、フリーホルソーのカバーから浮かないように確実に密着させて下さい。

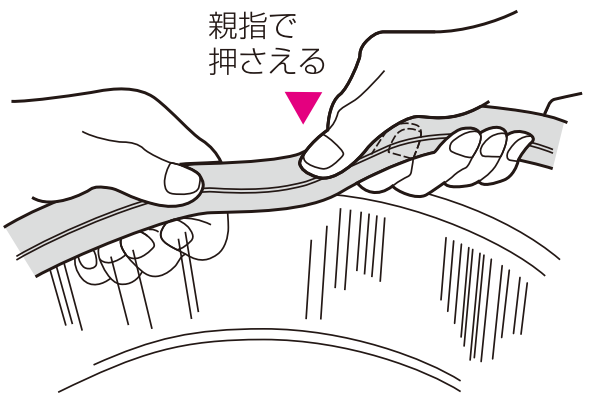
①

※防塵クッションはゴム部を拡げはめ込んで下さい。



②

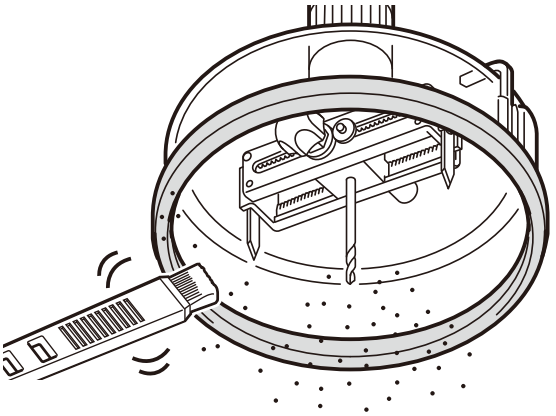
※防塵クッションの装着は、人差し指をゴムの内側に入れ拡げながら、親指で外側を押さえ、滑らせるように装着します。



お手入れ・保管

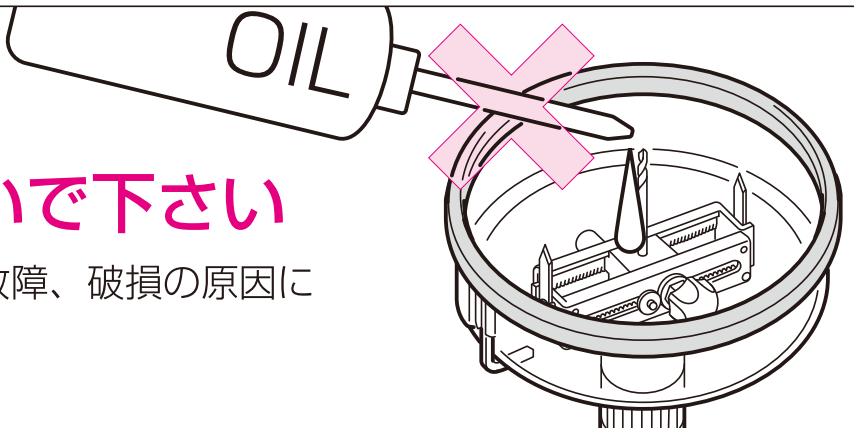
切粉を取り除く

●穴あけ毎に板刃等に付着した切粉やカバー内の切粉を付属のブラシ等で取り除いて下さい。



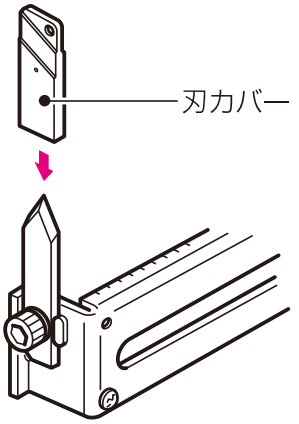
注油をしないで下さい

●本体への注油は、故障、破損の原因になります。



保管時は板刃を保護

●ご使用にならない場合は、板刃に刃カバーを取付けて保護して下さい。
●子供の手が届かない場所に保管して下さい。



※ご不明な点や修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店又は、弊社営業窓口までお問い合わせ下さい。

MIRAI 未来工業株式会社
住　所：大垣市外・輪之内町 〒503-0295
ＴＥＬ：(0584)68-0008(代)
連絡先：営業企画課